



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第9号

令和4年9月5日発行
千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

◆夏休み明けを迎えて◆

校長 山口 鉄也

長い夏休みも終わり、8月29日（月）から学校生活が始まりました。学校再開に先立ちまして、まずは夏休み前から夏休み中にかけて実施された総体や発表会、本当にお疲れさまでした。大会等の輝かしい成績はもちろんですが、各部ともに新型コロナ禍でありながらも頑張ってきた、日頃の努力の成果をよく発揮できていたと思います。できる範囲で応援に行きましたが、大会等に参加する生徒の、各自のひたむきな姿に胸が熱くなりました。

すでに多くの部活動で2年生が中心となって活動していると思いますが、来年の夏を見据えて、今からしっかりと活動に取り組んでいただきたいと思います。

さて、夏休み前の集会でお話しましたが、事件事故についての注意です。特に報告は受けていませんし、元気にみなさんが登校をしてきてくれたことについて、大変ほっとしています。ただ、もし何か心配なことなどあれば、先生方に相談してほしいと思います。

次に、学年ごとに特に頑張してほしいことを伝えましたが、学校が再開した今いかがでしょうか。引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、学校生活が充実するように各自が目標を持ち、「誰もが安心して生活できるような」学校生活をみんなで作っていきましょう。

みなさん、一人一人の活躍に期待しています。

◆9月1日は防災の日です◆

9月1日は防災の日です。企業や学校、各自治体や町内会等で避難訓練やシェイクアウト訓練が行われます。これは、1923年の関東大震災を機に制定されたものです。本校では8月29日（月）の夏季休業明け初日に避難訓練を実施しました。



今回は「火災」を想定しての訓練でした。休み明けでしたが、各自が自覚を持って行動し、静かに、そして速やかに移動し、校舎から校庭への避難行動をすることができていました。訓練の中でも話されていましたが、地震や火災といった災害が実際におきた時に、いかに冷静に行動できるかが重要であると考えます。また、学校はもちろんですが、各家庭においてもいざという時にどのような行動をとることが望ましいか、そして、どのような備えが必要かなど、ぜひ家族と話し合う機会を設けていただきたいと思います。

◆ネット安全教室を終えて◆

夏休み前でしたが、1年生を対象としてネット安全教室が開催されました。これは、携帯電話（スマートフォン）を持つ意味を理解し、また、実際にあった事例をもとに誤った利用をした場合の危険性を知り、インターネットの安全な利用の仕方や有効な活用の仕方について学ぶ機会です。学習した1年生だけでなく他学年の生徒や、保護者の皆様も一緒にネット安全について考える機会になればと思います。

家庭のルールをつくりましょう

18歳未満のインターネット利用について

利用状況の把握

利用の適切な管理

適切に活用する教育



保護者の責務 と定められています。

青少年が安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律
(平成20年法律第79号)

適切な利用方法について話し合い、ルールをつくりましょう

	代表的なトラブル	ルール例
人間関係	いじめ、文字トラブル	人の嫌がること、 迷惑になることは しない、のせない
依存	長時間利用 高額課金	利用時間を決める。 お金がかかるアプリやサイトの 利用は相談して決める。
出会い・犯罪	性犯罪、誘拐、詐欺、脅し	知らない人とは やり取りしない、会わない
	炎上、個人情報流出	不適切な投稿をしない、 個人情報をのせない

◆生徒会役員選挙にむけて◆

9月21日（水）に生徒会役員選挙が実施されます。すでに選挙管理委員が準備を進めています。この生徒会役員選挙は、①生徒一人一人が貝塚中学校生徒会の一員であることを自覚し、より良い学校生活を送るために自分たちの手で生徒会を作り上げようという意識を持たせる。②選挙を行うことで、自分たちの代表を決定し、全校生徒で生徒会活動に協力していく気持ちを育てる。以上の2点を目的として行われます。9月5日（月）には告示があり、立候補者受付も始まります。貝塚中の伝統を引き継ぐものとして生徒全員で機運を高めていけると良いですね。